

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



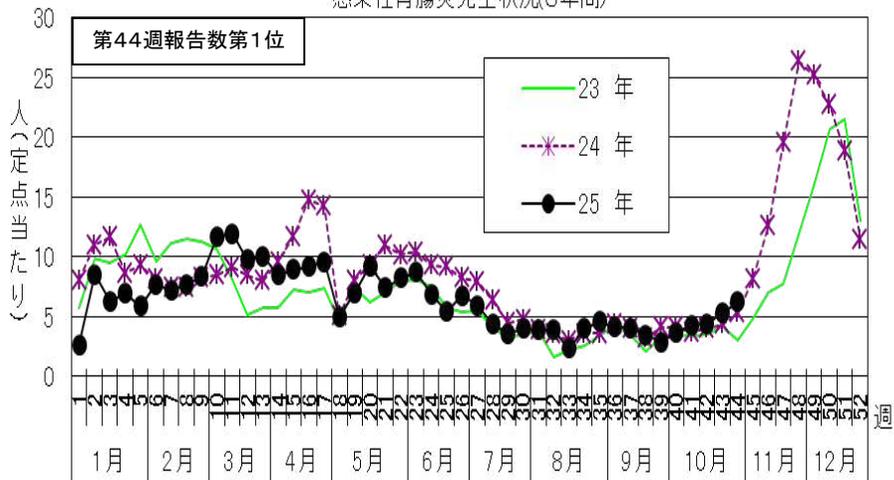
KAWASAKI CITY

平成25年10月28日(月)～11月3日(日)〔平成25年第44週〕の感染症発生状況

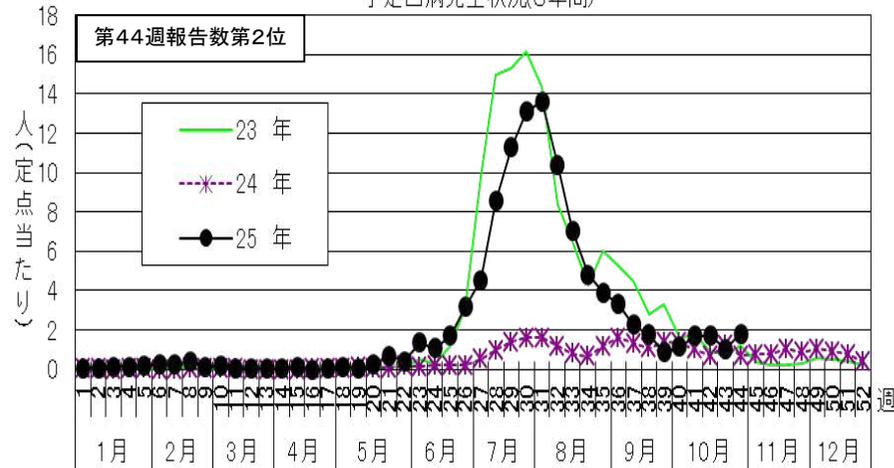
第44週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)手足口病 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 でした。感染性胃腸炎は定点当たり6.24人と前週(5.30)より患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。手足口病は定点当たり1.82人と前週(1.03)より患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。腸管出血性大腸菌感染症(O145)の届出が1件ありました。引き続き発生動向に注意が必要です。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



手足口病発生状況(3年間)



冬に向けて流行する感染症にご注意ください！！

例年、この時期から、「**インフルエンザ**」「**RSウイルス感染症**」「**感染性胃腸炎**」等の患者報告数が徐々に増加し始めます。年末年始やクリスマスのイベント等で大勢が集まる機会も増えると思います。しっかりと体調を管理して、楽しい冬を過ごしましょう。

予防するにはどうしたらいいの？

- ・帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめな手洗いを心がける。
- ・十分な睡眠とバランスのよい食事を徹底する。
- ・加湿器などを使用し、**適度な湿度(50~60%)**を保つ。
- ・インフルエンザなどワクチンで予防できる感染症については、**流行期前に予防接種を受ける。**

※インフルエンザの場合、ワクチン接種による効果が出現するまでに2週間程度を要するため、毎年12月中旬までにワクチン接種を終えましょう。

